



三菱電機パッケージエアコン別売部品 ワイドパネル PAC-SJ35WP/PAC-SJ36WP 据付工事説明書

安全のために必ず守ること

- 据付工事は、この「安全のために必ず守ること」をよくお読みの上、確実に行ってください。
- ここに示した注意事項は、安全に関する重大な内容を記載していますので、必ず守ってください。
- 誤った取扱いをしたときに生じる危険とその程度を、次の表示で区分して説明しています。

警告

誤った取扱いをしたときに、死亡や重傷などに結びつく可能性のあるもの。

注意

誤った取扱いをしたときに、軽傷または家屋・家財などの損害に結びつくもの。

- 据付工事完了後、試運転を行い異常がないことを確認するとともに、本説明書にそって、お客様に「安全のために必ず守ること」や使用方法、お手入れの仕方等を説明してください。また、この据付工事説明書は取扱説明書とともに、お客様で保管していただくように依頼してください。また、お使いになる方が代わる場合は、新しくお使いになる方にお渡しいただくように依頼してください。



- ポリ袋は幼児の手の届くところに置かない。
- 頭からかぶるなどしたときに口や鼻などをふさぎ窒息の原因になります。
- 据付工事は、この据付工事説明書に従って確実に行う。
- 据付工事に不備があると、部品によっては水漏れや感電・火災等の原因になります。

据付け(移設)・電気工事をする前に



- 特殊環境には使用しない。
- 油(機械油を含む)・蒸気・硫化ガスなどの多い場所、海浜地区など塩分の多い場所、積雪により室外ユニットが塞がれるところに使用すると性能が悪く低下させたり、部品が破損したりする場合があります。
- 冷媒配管の断熱は結露しないように確実に行う。
- 不完全な断熱施工を行うと配管等表面が結露して、露たれ等を発生し、天井・床その他、大切なものを濡らす原因になります。
- 接続部の断熱施工は、気密試験後に行ってください。
- ドレン配管は、据付工事説明書に従って確実排水するよう施工し、結露が生じないように断熱処理すること。
- 配管工事に不備があると、水漏れし、天井・床その他家財等を濡らす原因になります。
- 電気配線は、電流容量にあった規格品の電線を使用すること。
- 漏電や発熱・火災の原因になります。

1. 部品の確認 (この箱の中には本説明書と下記部品が入っています)

品番	① ワイドパネル	② 据付用ゲージ	③ タッピングネジ
個数	1	1 (4分割にして使用)	6 4×45
形状			
状態			白色塗装付き

(お願い) ・このワイドパネルを取付ける場合は、別売のスペースパネルの併用はできませんので、注意してください。

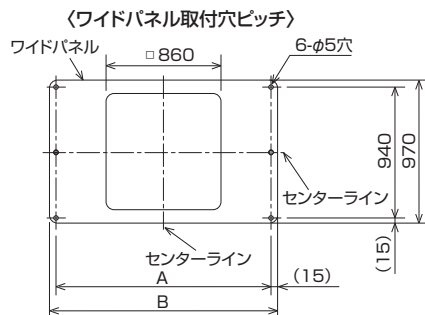
2. ワイドパネル取付前の準備

- 天井開口穴が下記の範囲内か確認します。

形名	天井開口寸法
PAC-SJ35WP	860×1380~910×1430
PAC-SJ36WP	860×1040~910×1090

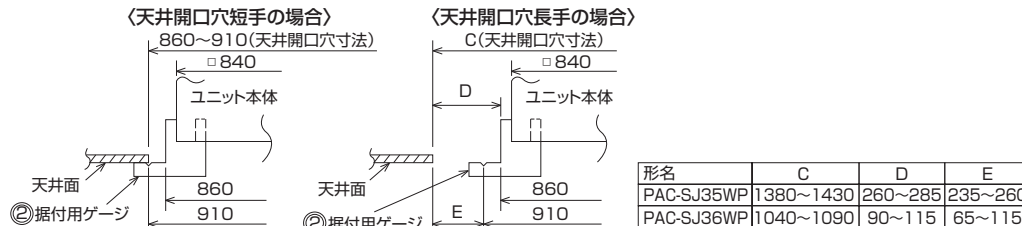
- ワイドパネルの短辺は右図の位置でネジ止めします。付属のタッピングネジ③が締められない天井材(石膏ボード等)の場合は、天井材固定用Mバー等(現地手配、ダブルバー推奨)を天井材裏面に取付けてください。

形名	A	B
PAC-SJ35WP	1460	1490
PAC-SJ36WP	1120	1150

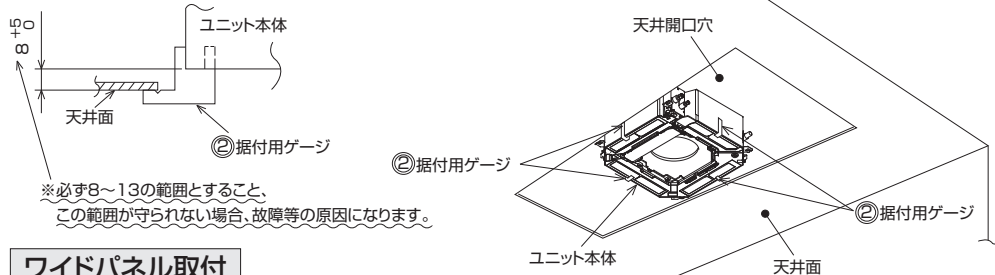


2. ワイドパネル取付前の準備 のつづき

- 付属の据付用ゲージ②を4分割にし、ユニット本体または多機能ケースメントの吹出口に差し込みます。下図を参考にユニット本体を、天井開口穴の中央に配置してください。



- 据付用ゲージ②をユニット本体の下図の位置に差し込み、天井面とユニット本体の高さ位置を設定します。
- 天井面の水平を確認してください。
※天井面が水平でない場合、ワイドパネルと天井面に隙間が開く場合があります。



3. ワイドパネル取付

- 下図のように化粧パネルの上にワイドパネルを載せて、ユニット本体に取付けします。
※化粧パネルの取付方法詳細は、化粧パネルの据付工事説明書を参照してください。
- 化粧パネルとワイドパネルは下図のように位置合わせをします。
- 付属のタッピングネジ③6本で、ワイドパネルを天井面へ固定します。
※タッピングネジ③はワイドパネルが変形しない程度に締め込んでください。
〔変形した場合は、タッピングネジ③を少しゆるめてください。〕
※タッピングネジ③はワイドパネルの穴位置に合わせ適切なピッチで取付けてください。
取付ピッチが合っていないとワイドパネルと天井面に隙間が開く場合があります。

